

# クロサワが行く!



あなたの推しを教えてください。

クロサワ(以下、ク)「笑顔が太陽で賞」受賞おめでとうございます! 宮本さま(以下、宮)「ありがとうございます! ク「実際お会いしてみると、ほんとに笑顔がステキですね。実は、お客様へ取材するのは初めてです。早速ですが、宮本さまの推しを教えてください。宮「私はお花が好きで、墨田館の玄関スペースや食堂に飾っています。ク「季節折々のお花が華やかです。宮「これは、花屋を営んでいる弟のところに行っています。墨田館の職員さんと生け方を相談してね、その時間がいつも楽しみです! どの種類のお花を飾るか、1本1本の高さや角度も微調整しているんですよ。ク「プロの技! ほかのお客様も宮本さまのお花に癒されているのでしょね。よく外出はされるんですか? 宮「お出かけが大好きで。最近によくパン屋巡りをしたり、近所のおいしい和菓子屋さんでお団子を買ったりしています。ク「おすすめの和菓子はありますか? 宮「墨田館の近くにある「ながしま」さんのお団子は美味しいですよ。ク「なんだかお腹が空いてきちゃいました! 帰りに寄って行こうかな(笑)



interviewee

みやもと れいこ  
宮本 礼子様

2021年にこまち墨田館にご入居。大阪府出身の70歳。はきはきと明るい話し方とやさしい笑顔が印象的。感謝祭2023では「笑顔が太陽で賞」を受賞。

社会福祉法人千歳会  
学術研究発表会  
C1グランプリ  
2024

日々の実践を  
組織の力に  
変える。

ケアの学術研究発表会として開催している「C1グランプリ」。介護の専門性と組織力の向上を目的とし、3回目の開催が決定! 年間で取り組まれた研究発表は、法人の運営方針に採用されるという一大イベントです。ぜひご来場ください! 配信での上映も。

日時 **4月15日 月 13:00~16:30**

会場 **未来館ホール(日本未来科学館)**  
〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6

アクセスは  
こちら

アスサキ vol.7  
2024年2月19日発行 【発行】社会福祉法人千歳会  
【制作】山本 梓/中浜 崇之 社会福祉法人千歳会 黒沢 優衣 【デザイン】入江 阿寿香

### 社会福祉法人千歳会 法人本部 特別養護老人ホーム ちとせ稲毛

〒263-0012 千葉県千葉市稲毛区萩台町50-1  
Tel:043-445-7840 Fax:043-445-7832  
✉info@1000.or.jp (法人本部)  
✉info-inage@1000.or.jp (ちとせ稲毛)

### 社会福祉法人千歳会 法人本部 分室

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2-4-5-3F  
Tel:03-6908-7777 Fax:03-5651-7667  
✉info@1000.or.jp

### 特別養護老人ホーム ちとせ北本 居宅介護支援事業所 ちとせ北本

〒364-0001 埼玉県北本市深井3-25-1  
Tel:048-579-5110 Fax:048-579-5114  
✉info-kitamoto@1000.or.jp

### 特別養護老人ホーム ちとせ小町 デイサービスセンター ちとせ小町

〒285-0043 千葉県佐倉市大蛇町215-7  
Tel:043-312-5111 Fax:043-312-5112  
✉info-komachi@1000.or.jp

### ケアハウス ちとせ 訪問介護ステーション ちとせ 居宅介護支援センター ちとせ デイサービスセンター ちとせ

〒285-0836 千葉県佐倉市市谷75-10  
Tel:043-464-1577 Fax:043-460-5776  
✉info-chitose@1000.or.jp

### 居宅介護支援センター みはま

〒261-0004 千葉県千葉市美浜区高洲4-1-9 郁栄ビル2F  
Tel:043-307-4711 Fax:043-307-4712

### ケアハウス こまち墨田館

〒131-0045 東京都墨田区押上3-61-4  
Tel:03-6657-5690 Fax:03-6657-5691  
✉info-sumida@1000.or.jp

vol.  
7

2024.2  
Winter

千歳会オリジナルメディア

# アスサキ

## TOPIC

千歳会をぐるっと交換留学! 第7回  
「介護サービスの肝心要を担う、ケアマネジャーの仕事」  
昨年新設したばかりの「居宅介護支援センター みはま」で、初めての交換留学!

ちとせ・かわら版7号  
今年度も! 「千歳会感謝祭」を開催しました★  
「ちとせ北本 秋祭り プロレス大会」を開催!

行動指針はどう生まれたのか? 座談会  
「未来づくりプロジェクト編」



在宅ケアマネジャーの仕事と体験! (P4-5)



そのまもラント・ラウゴーよしまさんと (P2)



行動指針を生んだメンバーを直撃! (P6-7)



レッツゴーよしまささん

志村けんさんのものまねで人気の、レッツゴーよしまささんが登場。  
芸人としての仕事について……たくさんの対話が生まれました。



ひだり ひろまさ  
左 敬真 理事長  
共に学び、成長し、人生を豊かにする  
職場づくりのために奔走中。今年の  
目標は「太平洋を横断すること」!

レッツゴーよしまささん  
ものまねタレント。埼玉県出身。幼少期から  
ザ・ドリフターズのビデオを観て育ち、昭和  
のお笑い好きに、アミューズメント系会社の社員  
でもあり、「副業する芸人」としても話題。

芸人の副業は、  
介護職がピッタリ……!?

理事長(以下、左) よしまささんは、ダブルワークで活動されて  
いるそうで。そういう面でも新しい芸人さんですね。

レッツゴーよしまささん(以下、レ) そうですね。収入面で安心  
できるからこそ、のびのびと芸を育てられると思っています。

左 「副業」って、すごくいい考え方ですね。他の芸人さんも  
マネしたいのに。たとえば若手の芸人さんがコンビニでアル  
バイトするという話をよく聞きますが、介護業界との副業って  
いうのはどうでしょう?

レ たしかにいいですね! ただ、介護の世界をよく知らないって  
いうのがありますね。知らないから選択肢にも入れられないん  
じゃないかな。

左 なるほど。介護福祉業界で働くと、250万の介護職と750  
万人のおじいちゃん・おばあちゃんたち、さらには、その家族、  
2000万人くらいかな。この3000万人が支持してくれると思うん

です。それに、介護の仕事は最初アルバイトで入っても、その人の  
キャリアにつながるんですね。芸人さんのセカンドキャリアを  
考えた時にも、選択肢に入ってくると嬉しいなあ……。

レ 芸人にとってすごくいい話です。介護と芸人の接点をつくり  
たいですね。

左 そうか! そうしたら、イベントやお祭りのときに営業で来て  
もらえばいいんだ。そこで来てもらった芸人さんに「介護のお仕事  
体験」してもらってさ。なんだか想像ができてきました。レッツゴー  
よしまささんにも、千歳会にぜひ来ていただきたいです。

レ ありがとうございます。はりきって伺わせていただきます!

※取材は10月17日に行いました。  
聞き手: 鈴木健三

レッツゴーよしまささんとの対談の全編はこちら



## 理事長チャレンジ

理事長が現場職員たちのリクエストに応えるチャレンジ企画!

### お題 お客様役となって食事介助を体験!(後編)

食事介助をされる側になった理事長。「悪い例を」と少し上を向いた状態で  
口に食事を運ばれると、ゴホッ! とむせてしまいました。「悪いのは1つじゃ  
なくて、いくつものリスクがあるんだね」。首の向きや食べるスピード、  
コンディション……多くの気配りや注意点を有った介助だとわかったそう。  
施設や法人全体で「スキル」として共有するより多くのお客様に喜んでもらえるのでは、  
と早速提案をしていました。



体験することで、ケアの原点  
「なぜ」に気づくことができました!

## ちとせ・かわら版 // 7号



今年度も!  
「千歳会感謝祭」を  
開催しました★

「介護の日」の2023年11月11日、昨年に引き続き「千歳会感謝祭」が開催されました。千歳会に関係するすべての皆様に感謝をお届けしたい、という理事長の想いから始まった感謝祭。おなじみのクイズ大会や表彰に加え、今年度初となる「チャレンジ企画」では、サプライズで理事長やお客様が生放送で対戦企画に挑戦。白熱した戦いで、大盛り上がりでした。笑いあり、感動あり、サプライズあり、と盛りだくさんな内容で、多くの方々と楽しい時間を過ごすことができました!

こちらから配信を  
ご覧いただけます



### 「ちとせ北本 秋祭りプロレス大会」を開催!



2023年11月26日、ちとせ北本にて「秋祭りプロレス大会」が開催されました。ちとせ北本は、オープンがコロナ禍の2020年4月だったため、地域に開かれた初めてのイベントとなりました。今回の秋祭りでお客様とご家族様、そして職員が初めて一堂に集まり、お祭りを楽しむことができました。プロレス大会では、新日本プロレスの現役レスラーのみなさまにご参加いただき、大迫力の試合を観戦しました。駐車場にはなんと本物のリングを設置。ご家族様からも大変喜ばれ、「楽しかった」のお言葉に、職員一同、心温まる一日でした。

詳細は  
こちら!



### 北本まつりに 協賛 しました!

ちとせ北本の施設がある埼玉県北本市で、2023年11月4日と5日の2日間、関東最大級のねぶたが練り歩く「北本まつり」が4年ぶりに開催されました。千歳会からも協賛・参加させていただきました。北本太鼓の勇壮な響きを合図に、大小さまざまな山車が宵闇の中を練り歩く様子は圧巻でした!



# 千歳会をぐるっと 交換留学!

## 聞いたひと

さとう きよし  
佐藤 清志さん

建設業界を経て、長く介護現場に携わり、ちとせ小町で施設ケアマネジャーとなって3年。2児のパパ(二人ともすでに成人!)。晩酌の時間が幸せ。



## 教えるひと

とくひさ ゆきこ  
徳久 由希子さん

「居宅介護支援センター みはま」の管理者。居宅ケアマネジャーとして7年の経験がある。癒やしはSixTONESの歌。



昨年新設したばかりの「居宅介護支援センター みはま」で、初めての交換留学! 同じ業種ということで、顔を合わせたことのある二人が事務所や周辺地域を紹介します。

## 第7回

居宅介護支援センター みはま << 特別養護老人ホーム ちとせ小町

## 「介護サービスの肝心番を担う、ケアマネジャーの仕事」

Text by Kiyoshi Sato

## 居宅介護支援センター みはまとは?

2023年4月に新設。介護保険サービスを受けるお客様の在宅介護に関する相談や計画、連絡・調整を総合的に引き受ける事業所です。お客様のお宅へ伺うことが多いため、リモートワークも積極的に受け入れています。



▲この日は、地域包括支援センター「千葉市あんしんケアセンター高洲」へご挨拶に。行政との連携も欠かせない。

▼市や区が掲示している資料は、お客様への情報源となるため念にチェック。



以前、徳久さんのお客様を施設ケアマネとして担当したことがあります。私も居宅ケアマネの経験がありますが、施設での仕事と大きく違います。そこを改めて勉強したいと思います。



▲必需品は電話とパソコン。これがあれば、どこでも仕事ができる。

## 誇り高き、ケアマネジャーの仕事

正式名称は「介護支援専門員」と言い、お客様が自立した生活を送るために、ケアプランを作成・実施までを整える人のことを指します。従事するには資格が必要で、介護や医療現場を5年以上経験したうえで、試験に合格し、研修を受け、資格登録簿に登録してやっと、資格証の交付を受けられます。実は、なるにもけっこう大変な仕事なのです。お客様が介護サービスを受ける際に、なくてはならない存在とも言えます。

千歳会には、私(佐藤)のような施設で働くケアマネと、徳久さんのような居宅ケアマネがいます。居宅ケアマネは、各自自治体(千葉県)が出す要介護認定などの申請をし、要支援や要介護が認定されたお客様に対し、必要なケアや介護サービスを判断・提案し、お客様とご家族、各事業所の間に入る、「プロの何でも屋」です。

## 「住み慣れた家で 暮らしたい」に寄りそう

徳久さんが現在受け持っているお客様は42名。ひとり暮らしの方も少なくないので、月に一度の訪問の際には、気をつけて生活の様子を見るようにしています。たとえば、冷蔵庫をチェックして、「カット野菜が簡単でいいですよ」と野菜不足をカバー。さらには、栄養のバランスを考えて冷凍のお弁当や配食サービスを提案するそう。主婦歴のある徳久さんならではの心配り。さすがです。

「人間関係が大事」と徳久さん。お客様やそのご家族、地域包括支援センターの行政の方々、デイサービスを運営する施設の方、その真ん中にいるのがケアマネなので、関係づくりを丁寧に行っているというのが印象的でした。私の場合(施設ケアマネ)は、現場の職員とのやりとりが主になるので、また違った形ですが、多職種との関係性を大切にして仕事を続けていきたいと思っています。



▲団地が多く、エレベーターなしで最上階に住まれている高齢の方も少なくないそう。



▲稲毛海岸駅。周辺は大きなデパートもあり、にぎやかです。



▲こちらのビルの2階です。



▲千歳会の事業所の中で一番海に近い! 稲毛海浜公園からの景色。

▶事務所近くの稲岸公園にはSLが鎮座。子どもたちが遊んでいた。



お客様のところへ2,3軒まわる予定で出かけるが、予定通りに行かない場合も。常にフレキシブルに動けるようにしているという。たとえば、デイサービスに通う認知症のお客様に変わって、庭木の手入れをするなんというごも。植木屋さんとのやりとり、現場対応もするそうだ。\*月末から翌月初は、お客様の介護サービス点数を、千葉県の国民健康保険団体連合会(国保連)へ請求する作業がある(毎月10日がメ切。ミス許されない事務作業……)。

## 徳久さんの とある一日

▶コンパクトではあるけれど、窓から木漏れ日がさす落ち着いた相談室。



## みはまの新事務所・周辺散策



▲入ってすぐのスペース。徳久さんはこのテーブルでよく仕事をしているんですって。

京葉線・稲毛海岸駅のほど近いところに位置する「居宅介護支援センター みはま」。今回、初めて訪れました。元は歯科医院だった場所のよう。日当たりもよく、作業がしやすそうだなあ。徳久さんも、ここでケアプランの作成をするそうです。

居宅介護支援センターみはま infomation

所在地 〒261-0004 千葉市美浜区高洲4-1-9 郁栄ビル2階  
TEL 043-307-4711 FAX 043-307-4712

E-mail info@1000.or.jp

# 千歳会の日々

お題

## 編集部よりぬき

今号は事業所のブログから、アサキ編集部がピックアップしてご紹介いたします。感謝祭と年末年始のイベントの様子が届きました。

千葉 特別養護老人ホーム ちとせ小町



祝感謝祭2023!

「ご長寿賞1位」と「大失敗エピソード賞」を受賞することができました! 感謝祭を通して、施設がひとつになり、皆で楽しむことができました(^ ^)

千葉 デイサービスセンター ちとせ小町



オリジナルクリスマスツリー!  
感謝祭の企画、タイムアタックで作成した「ハートの折り紙」を使い、クリスマスツリーの飾りを作成しました。お客様にも、喜んでいただけました♪

千葉 特別養護老人ホーム ちとせ稲毛



いどう動物園 1日限定開園

1日限定で、施設の中に動物園を開園! モルモット・うさぎ・ハツカネズミなど、動物たちとのふれあいを、お客様とご家族に楽しんでいただきました☆

埼玉 特別養護老人ホーム ちとせ北本 居宅介護支援事業所 ちとせ北本



サンタクロースとクリスマス会

12月25日、田幸副施設長がサンタでサプライズ登場! お客様と一緒にクリスマス会を行いました。たくさんのお客様に笑顔をお届けすることができました。

千葉 ケアハウス ちとせ・訪問介護ステーション ちとせ・居宅介護支援センター ちとせ



千歳会感謝祭で盛り上がりました

お客様と折り紙を早く折る競争に参加! 借しくも負けてしまいましたが、皆様楽しそうに折っていて、「負けちゃったね〜」と笑顔で話されていました。

千葉 デイサービスセンター ちとせ



ハンドベルの音色にうっとり♪ クリスマス会

クリスマス会では、お客様がかわいいサンタに大変身。スタッフと一緒にハンドベルを演奏しました(^ ^) 演奏の様子は、ブログ内の動画をご覧ください!

東京 ケアハウス こまち墨田館



2024年 謹賀新年

お正月の特別料理として、おせちと手作り豚汁で華やかなお食事に! おやつには振る舞い酒として甘酒を提供しました。お客様に喜んでいただきました★

東京 法人本部



感謝祭の裏側教えます!

当日の配信のようすやスタジオの内部など、配信ではお伝えできなかった「裏側」を大公開! 司会のお二人や理事長のオフショットも……!?



各事業所では、ブログを更新中! こちらも合わせてチェックを。



<https://1000.or.jp/blog/>

## 行動指針はどう生まれたのか? 座談会

～未来づくりプロジェクト編～

—千歳会の行動指針ですが、どのような経緯で生まれたのですか?

高寺 2022年3月に行われた千歳会の研修で、最初の提案がありました。「一人ひとりの人生を豊かに」という法人理念。この大切だけれど「抽象的」な理念と「具体的」な現場をつなぐための仕組みづくりとしてスタートしました。

最初に理事長の法人への想いを共有していただき、そこから「未来づくりプロジェクト」が発足し、メンバーで言葉を出し合いました。

南曲 考えうるものすべてを出しましたが、最初は何が正しいのかもわからない状態でした。「誰に向けるものなのか? お客様?

職員?」と、何度も話し合いをくり返し、われわれ働く人たちに向けた行動指針をつくることになりました。

—2023年5月には、行動指針として全職員に配られましたね。

佐々木 わたしはその年の2月に墨田館に来たばかりでしたが、朝礼で唱和するところからはじめました。最初はスタッフにもとまどいの顔も見られましたが、いまではすっかり朝の風景になっています。

藤井 6つの行動指針ができたとき、「これが千歳会のターニングポイントになるぞ」と思いましたね。これを現場に落とし込むことで、職員のみならず、お客様、ご家族、それぞれがよりよく、輝ける環境に

高寺 誠さん

ちとせ小町の事務長。発足の法人研修にオブザーバーとして参加。その後、「編集長」としてメインメンバーに。\*御本人の希望によりお面姿で登場。

南曲 豪さん

ちとせ小町の副施設長。法人研修の次の会議から、行動指針づくりに関わる。「スピード情報係」として、その日のうちに議事録を提出する。

藤井 渚さん

ケアハウスちとせの施設長。よりよい千歳会の環境づくりのために、カタチになった行動指針を現場に落とし込むために奔走する。

佐々木 映三さん

ケアハウスこまち墨田館の施設長。プロジェクト発足時の会議には出ていないものの、スタッフと行動指針を自分ごとにするためのアクションを行う。



▲行動指針のポスター。各事業所で掲示されています。

なるためのものができた。あとは、どう現場に浸透させていくか、ですね。

高寺 時間をかけてつくってきた行動指針。我々には思い入れがありますが、現場のみなさんからすると、突然やってきたもの。だからこそ、どうすれば「自分ごとの行動指針」になるかについても、引き続き議論をしています。

—各事業所で、まずは覚えてもらうためのテストをしたそうですね。

佐々木 はい。墨田館は、高齢のスタッフも多いんですが、みなさん頑張って合格されました。頑張りを見ていただけあって、嬉しかったですね。

藤井 ケアハウスちとせでは、行動指針にまつわるエピソードを書いています。ほかの職員やお客様にも見ていただこうと、それを掲示したり、発表会をしたりしています。実際に取り組みの発表を聞いていると、行動指針を理解している人が増えてきたという印象です。

南曲 現場から「行動指針推進メンバー」を選出し、月に一度、事業所間で意見交換をしています。さきほど高寺さんからありましたが、自分ごとにするために、研修を企画中です。制作の経緯を知ってもらい、内容をより深く理解してもらうための研修を考えています。

—「<sup>しごと</sup>志事」や「<sup>ともしび</sup>希望の灯」など、言葉えらびにもこだわりを感じます。

高寺 「志事」という言葉は、理事長がよく使う言葉でもありますね。言葉えらびは、何度もブラッシュアップを重ねました。

南曲 わかりやすく、けれどもフランクになりすぎない言葉を



▲行動指針策定後、どのように現場に浸透させていくかの話し合いを行っている様子。

メンバーで協議しましたね。

高寺 理事長の明るいイメージをどこまで表現するか、そのうえで心にぐっとくる(情緒に語りかける)言葉づかいになるように……。

藤井 理念というのは身近にあるもの。必要なのは「この理念を実現するためにどうしたらいいのか?」を常にふり返ることのできる言葉だと思います。現場をつなぐツールにもなっていますね。

佐々木 自分の日常の業務にしても、スタッフへの声かけにも、行動指針に当てはめて考えることができるようになりました。立ち戻ることのできる行動指針のおかげで、共通する目標が見えやすくなりました。……それにしても、高寺さん。今日はなぜお面を被っているんですか?(笑)

—アサキにつづけて載るといふことに、配慮して下さったのです。高寺さんのお考えを尊重し、今回はキツネのお面で参加いただきました(笑)。……みなさん、ありがとうございました!

\*高坂忍統括施設長もご参加予定でしたが、都合により欠席となりました。